東京堂書店 Books Tokyodo

イベント開催！

2026年12月3日(木)18:30～

『台湾巨匠傑作選 2026』開催記念

映画『一八九五』『さよなら・再見』をさらに深く味わうために：歴史と文学から作品背景を知る

三澤真美恵さん×明田川聡士さん 対談



2026年12月19日(土)よりK's Cinemaにて開催される「台湾巨匠傑作選 2026」。

台湾郷土文学を原作とする映像作品を数多く手がけ、台湾映像界に重要な足跡を残したイエ・チンション(葉金勝)監督。本特集では、葉金勝監督が手がけた『一八九五』『さよなら・再見』の2作品を日本劇場初公開します。

『一八九五』は、1895年、台湾に上陸した日本軍に抵抗した台湾住民の戦い「乙未戦争」を描いた作品。『さよなら・再見』は、戦後の高度経済成長期、日本人サラリーマンの買春ツアーの通訳を務めることになった台湾青年の葛藤を描きます。台湾文学に刻まれた記憶を通して、台湾と日本の歴史を見つめ直す2作品です。

このたび、台湾史・華語圏映画史を専門とする三澤真美恵さんと、華語文学・華語映画を専門とし、李喬「藍彩霞の春」の翻訳も手がけた明田川聡士さんをお迎えし、トークイベント&サイン会を開催します。

歴史と文学、それぞれの視点から作品の背景をひもとき、台湾と日本の関係や、作品に描かれた時代への理解を深めます。お二人の対談を通して、『一八九五』『さよなら・再見』をさらに深く味わってみませんか。ぜひご参加ください。



三澤真美恵



明田川聡士

開催日時：2026年12月3日（木）
18時30分～（開場18時00分）

開催場所
東京堂書店　神田神保町店6階　東京堂ホール
参加費 1000円　要予約

イベント参加のお申込みはこちら→

（東京堂書店店頭でも受付中）